

千葉県実業団リーグ・大会要項

【1】参加資格

- (1) 千葉県テニス協会実業団加盟団体／男子

【2】登録選手資格

- (1) 登録選手は、以下の項目に該当すること。
- ① 【1】－(1)で定める会社及びそのグループ会社に属する県内事業所の社員である。
 - ② 【1】－(1)で定める会社及びそのグループ会社に属する県外事業所の社員であるが、他都県の当年度関東実業団リーグ戦の予選大会に該当する大会に出場していない。
 - ③ 過去に①および②に該当しており、定年退職した者。
- (2) 各チームの登録選手は、実力順で4名以上14名以内とする。(部長・監督・マネージャー・を兼任できる。)
- (3) 日本リーグ登録選手は参加できない。
- (4) 新入社員・異動者の追加及び変更登録は3名まで認める。登録人数は最大で17名までとなる。追加者の登録順は最下位になる。追加者の登録は、試合直前の金曜日(祝日にあたる場合はその前日)の午前中までに同ブロックの各チームと実業団委員へ定められた様式で通知する。

【3】指定リーグ

- (1) 前年度の順位により所属リーグを決定する。
- (2) 実業団リーグのシステムは連続出場を前提に成り立っているため、前年度出場チームは、特別な事情が無い限り出場する。やむを得ずエントリーを行わない場合には、リーグの組み変えの必要が生じる場合があるので、速やかにその旨を事務局に連絡する。(「申込を行わない」ではなく、必ず連絡をする事!)
申込締切りまでに連絡が無い場合には、エントリーするものとしてリーグの編成を行う。
この場合には、参加料はお支払いいただきます。
- (3) エントリーを行わなかった場合、今後再エントリーする時は最下部リーグが指定となる。
- (4) エントリー数によって、指定リーグが上がることもある(下がる事はない)。
- (5) 不出場発生時の繰上げ方法
前年度上位リーグからの降格チームの降格を無くす。
- (6) ブロック選択権
- ① ブロック選択権があるチーム(前年度の各リーグ3位、5位)は大会申込時にブロック選択を申し出る。
 - ② 奇数チームの欠員により、ブロック選択順位がずれた場合は、前年度順位戦勝者のブロック選択権を維持する。
- (7) ブロック固定について
- | | | |
|------------------|---|--|
| ① Aリーグ優勝 | → | Aリーグ1ブロック |
| ② Aリーグ準優勝 | → | Aリーグ2ブロック |
| ③ 下部リーグ優勝 | → | 上部リーグ2ブロック |
| ④ 入れ替え戦勝者 | → | 上部リーグ1ブロック |
| ⑤ 入れ替え戦敗者 | → | 上部リーグチームが敗者の場合1ブロック
下部リーグチームが敗者の場合2ブロック |
| ⑥ 上部リーグ最下位 | → | 入れ替え戦で上部リーグチームが敗者の場合2ブロック
入れ替え戦で下部リーグチームが敗者の場合1ブロック |
| ⑦ 選択権を有し、連絡が無い場合 | → | 上位順位のチームを2ブロック |

【4】試合日程

- (1) 各試合の日程は、開催案内に従い、公平性のために各チーム間での日程変更は不可とする。

【5】会 場

- (1) 会場は原則として出場チーム各社のコートを使用する。
- (2) 会場の選択権は、以下のとおりとする。
 - ① 1位チームは、2位・3位チームと対戦するときに選択権を有する。
 - ② 2位チームは、3位・4位チームと対戦するときに選択権を有する。
 - ③ 3位チームは、4位チームと対戦するときに選択権を有する。
 - ④ 4位チームは、1位チームと対戦するときに選択権を有する。
 - ⑤ 順位戦のコート選択権は、前年度の上位チームが有する。
 - ⑥ 入替戦のコート選択権は、前年度の上位チームが有する。
- (3) 選択権を有するチームは、責任を持って会場を準備する。(対戦相手への会場提供依頼を含む。)
 - ① コート選択権があるチームは、遅くとも前の週までに会場を相手に通知する。
(場所、サーフェス、面数等を伝える)
 - ② コート選択権があるチームは、相手チームのコートを使用したい場合、速やかに連絡する。
 - ③ 有料施設を使用する場合の使用料はコート選択権があるチームが負担する。
 - ④ 雨天時の試合実施の確認は、原則、会場に両チーム集合して行う。

【6】試合開始時間

- (1) 原則としてコートが1面のときは午前9時、コートが2面のときは午前10時とする。
- (2) コートを提供するチームは試合開始1時間前にコートが使用できるように準備する。
(天候等の影響でコート整備等が必要な場合はこの限りでない。)
- (3) 試合開始時間に遅刻した場合は、原則として棄権となる。
(ポイントは【11】 - (1)により処理する。)

【7】試合球

- (1) 試合球は、**ダンロップフォート**を使用するものとし、対戦チームが出し合う。

【8】各対戦のオーダー

- (1) オーダーは、規定の用紙に記入し、第1試合開始前に対戦相手と交換する。
- (2) オーダー交換時にすべての選手が揃い、試合ができる態勢であること。
- (3) 雨天時のオーダーは、第1試合の第1ポイントの第1サービスのインパクトの瞬間で固定とする。
これを過ぎると、順延となっても一切変更はできない。
逆に、試合成立前に雨天延期となった場合は、再度オーダーを組み直して交換する。
- (4) シングルス出場順位は、登録順位に準じる。(ダブルスは登録順位は関係なし)
- (5) 試合終了後、オーダー用紙に試合の成績および各チーム代表者の署名を記入し、勝ちチームの代表者が各ブロックの幹事会社に提出する。

【9】対戦方法

- (1) 各リーグ=各8チームを4チームずつの2ブロックに分け、総当り戦を行う。
- (2) 最下リーグは5～12チームとし、チーム数によりブロック分けもしくは変則リーグで4試合行なう。
- (3) 各リーグともに、1ブロック、2ブロックの同順位のチームが順位戦を行い、1位から順位を決める。
- (4) 各対戦は、ダブルス2試合、シングルス3試合の5試合で勝敗を決める。
- (5) 試合は、原則としてダブルス2・1、シングルス3・2・1の順序で行う。
ただし、順位戦と入れ替え戦は、ダブルス1・2、シングルス1・2・3の順序で行う。
- (6) 各試合は、3セットマッチとし、各セット6ゲームオールでタイブレークとする。
- (7) 試合の進行状況によって、実業団委員の判断でノーアドバンテージスコアリング方式を採用することがある。
- (8) ルールは、現行の日本テニス協会規則による。

【10】対戦順序

- (1) 対戦順序は原則として各リーグ各ブロックともに以下の通りとする。
 - ① 1試合目は、1位対3位、2位対4位
 - ② 2試合目は、1位対4位、2位対3位
 - ③ 3試合目は、1位対2位、3位対4位
- (2) 雨天等により、実業団委員の判断で(1)の順序を変更する場合がある。

【11】棄権試合

- (1) 対戦を棄権した場合のポイントは、5対0とする。(各試合のスコアは、6-0/6-0)
- (2) 試合を棄権した場合のスコアは、6-0/6-0とする。
- (3) 試合途中に棄権した場合は、棄権者が棄権する前に取っていたゲームは有効とする。
(例えば、Aが6-4/5-1で棄権した場合、Bが4-6/7-5/6-0で勝ちとする。)

【12】順位判定基準

- (1) 各ブロックの順位は、下記の順番に従い判定する。
 - ①対戦成績 ②当事者同士の対戦で勝ったチーム ③勝ちポイント数 ④勝ちセット数
 - ⑤負けセット数 ⑥負けゲーム数 ⑦前年度上位者

★ラウンドロビン(総当りリーグ戦)方式における順位決定方法

- (1) ラウンドロビン方式における順位は、勝率の高いチームを上位とする。
チーム戦の勝率=勝利した対戦チーム数÷総対戦チーム数
- (2) 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者。
- (3) 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - ① 総勝利試合数の多いチームが上位
 - ② ①が同じ場合、全試合での取得ポイント率が高いチームが上位
取得ポイント率=取得したポイントの合計数÷全試合のポイント合計数
 - ③ ②が同じ場合、全試合での取得セット率が高いチームが上位
取得セット率=取得したセットの合計数÷全試合のセット合計数
 - ④ ③が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームが上位
取得ゲーム率=取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
- (4) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて0とする。
(例: 3セットマッチなら 60 60)
- (5) 怪我等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとして、ゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する。
(A対Bの3セットマッチで、Bが63 22のとき怪我でリタイアした場合、勝者はAでスコアは、36 62 60と記録する。)

【13】各リーグのチームの入れ替え

- (1) B以降のリーグ1位のチームは、上位リーグへ昇格する。(例: Bリーグ1位はAリーグへ昇格)
- (2) 最下位リーグ以外の8位のチームは、下位リーグへ降格する。(例: Bリーグ8位はCリーグへ降格)
- (3) B以降のリーグ2位のチームと、上位リーグ7位のチームは、入れ替え戦を行う。
(例: Bリーグ2位はAリーグ7位と入れ替え戦を行う)
- (4) ただし最下位リーグ上位2チームは自動的に昇格、その上位リーグ下位2チームは自動的に降格する。

【14】審判

- (1) 原則としてセルフジャッジとする。
- (2) シングルス試合は、両チーム協議の上、ソロ・チェアー・アンパイアにより試合を行ってもよい。
- (3) (1)により試合を行う場合は、日本テニス協会発行の『JTAテニスルールブック』最新版のアンパイアのつかない試合規則および倫理規定を参照する。

【15】担当団体

- (1) 各ブロックの取りまとめは前年度ブロック2位のチームとする。
- (2) 各リーグの取りまとめは前年度リーグ4位のチームとする。
- (3) 各リーグ取りまとめ担当は、担当リーグの結果を集計後、実業団委員・テニス協会事務局へ報告する。
- (4) リーグ戦担当団体は順位戦の運営と入替戦の結果を実業団委員・テニス協会事務局へ報告する。

【16】上部大会への推薦

- (1) Aリーグ優勝および準優勝チームは、関東実業団対抗テニスリーグ戦への出場を推薦する。
- (2) 上部大会への出場を推薦されたチームが出場を辞退した場合は、次順位のチームが推薦される。

【17】その他の注意事項

- (1) コートチェンジおよび痙攣時等に遅滞行為をしない。
- (2) 試合中の抗議は、各チーム代表者を通じて行う。
- (3) 試合に関する抗議は、代表者が実業団委員に行く。
- (4) 各試合のベンチコーチは、1名とする。
- (5) 選手およびベンチコーチは、服装に注意する。(日本テニス協会規則でメーカーロゴのサイズや数が制限されている。Tシャツの着用は認めない。本大会は、長袖、長ズボンの着用を認める。)

以上